

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591600133		
法人名	社会福祉法人新井頸南福祉会		
事業所名	グループホームあすなろ		
所在地	新潟県上越市中郷区藤沢998-1		
自己評価作成日	令和1年5月1日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.nhlw.go.jp/15/1/index.php?act=on_kouhyou_detai_022_kani=true&ji_gyosyoCd=1591600133-00&ServiceCd=320&Type=search
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和元年6月27日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・同一法人のデイサービス、小規模多機能居宅介護事業所、地域密着型介護老人福祉施設が同一敷地に整い、「住み替え」のできる事業所となりました。「地域で暮らしたい」との入居者様の希望を叶えることができるよう地域に根ざした事業所を目指しています。
 ・ケア方針である仲良く笑顔で暮らす和みの「和」、自分の想いを話す会話の「話」、地域の一人としての地域の「輪」をめざし、和やかで笑いのある事業所です。
 ・「喫茶のあのお」は地域のボランティアが開店し、入居者、家族との交流が図れています。また、地域行事の参加や施設行事への招待により地域の方々と良好な関係が築けています。
 ・買い物ドライブ等、個別ケアの充実をめざし、また、時季に見合った食事作りや行事を行い、入居者様が活躍できるよう支援しています。
 ・広報誌の定期的な発行やブログにより、事業所の活動等に関する情報提供を行っています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根ざした事業所運営
 事業所は妙高山の美しい姿を目の前に、自然に恵まれた環境の中に建てられている。法人の理念を基に、事業所のケア方針として三つの「わ」を掲げている。仲良く笑顔でくらす和みの「和」、自分の想いを話す会話の「話」、地域の一人としての地域の「輪」を大事にし、利用者が役割を持ち自分らしい生活を送ることができるよう支援している。利用者や職員は地域の一人として地域行事や祭り、小・中学校の運動会や文化祭等に参加し、地域の方々との相互交流を積極的に行っている。事業所の管理者・職員は、利用者や家族、地域の方々からの意見や要望・苦情等を常に前向きに捉え、自らの課題として改善に努め、ケア方針である三つの「わ」を実践する事業所運営が展開されている。

○地域社会と事業所との良好な関係と継続的な相互交流

事業所は住宅地の中という立地条件もあり、年間800人を超える地域住民によるボランティアとの協力体制が確立されており、自主的な活動が活発に展開されている。中でもボランティアが中心となり定期的実施されている「喫茶のあのお」は、利用者や家族、地域の方々との交流の場として定着しており、事業所に気軽に寄ってもらえる拠り所となっている。また、「介護困りごと相談所」の毎月開催、認知症サポーター講習や介護技術講習会の開催を通して、地域との信頼関係を築いている。今後は事業所が地域に出ていく活動の充実を図ることで、更に地域との輪が広がり繋がって行くことが予想される。

○「地域で暮らしたい」を叶え安心できる事業所運営

事業所と同一敷地内に特別養護老人ホーム、小規模多機能居宅介護事業所が併設されており、利用者の重度化や状態変化に伴い介護サービスの住み替えができる体制が整っている。なじみの場所、なじみの職員によるケアが継続され、最期まで「地域で暮らしたい」との希望を叶えることができることは、利用者や家族にとって何よりも安心に繋がっている。また、「つなぎ・つながる会議」により受け入れ、各事業所間との情報共有や連携がスムーズであることは高く評価できる。